

6 食中毒

(1) 食中毒の発生状況

ア 概況

平成24年に、海外を原因とする事件を除く広島県内で発生した食中毒は110件、有症者数は2,698人であり、前年と比較すると、事件数は6件減少し、有症者数は2,318人増加した。なお、集団食中毒は24件、有症者数は2,585人であった。

過去3年間の事件数等の推移は次のとおりである。

年	広島県					全 国				
	事件数	有症者数	死者数	罹患率	1事件当たりの有症者数	事件数	有症者数	死者数	罹患率	1事件当たりの有症者数
24	110 (24)	2,698 (2,585)	0	94.7	24.5 (107.7)	1,100	26,699	11	20.9	24.3
23	116 (20)	380 (251)	0	13.3	3.3 (12.6)	1,062	21,616	11	16.9	20.4
22	158 (28)	538 (390)	0	18.8	3.4 (13.9)	1,254	25,972	0	20.3	20.7

(注) 罹患率は、人口10万人に対するものである。

(注) ()内は集団食中毒(有症者6人以上)の発生状況である。

イ 病因物質別発生状況

病因物質別の発生状況は、細菌によるものが81件(73.6%)、151人(5.6%)であり、ノロウイルスによるものが20件(18.3%)、2,502人(92.6%)、動物性自然毒によるものが1件(0.9%)、1人(0.1%)、植物性自然毒によるものが1件(0.9%)、2人(0.1%)、その他が5件(4.5%)、21人(0.8%)、病因物質が不明のものが2件(1.8%)、21人(0.8%)であった。

病因物質	食 中 毒		集 団 (再 掲)		散 発 (再 掲)	
	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
総 数	110 (100)	2,698 (100)	24 (100)	2,585 (100)	86 (100)	113 (100)
細 菌 総 数	81 (73.6)	151 (5.6)	4 (16.8)	66 (2.5)	77 (89.6)	85 (75.2)
カンピロバクター	72 (65.5)	88 (3.3)	1 (4.2)	9 (0.3)	71 (82.6)	79 (69.9)
サルモネラ属菌	5 (4.5)	5 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (5.8)	5 (4.4)
黄色ブドウ球菌	2 (1.8)	20 (0.7)	1 (4.2)	19 (0.7)	1 (1.2)	1 (0.9)
腸管出血性大腸菌 以外の病原大腸菌	1 (0.9)	25 (0.9)	1 (4.2)	25 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ウエルシュ菌	1 (0.9)	13 (0.5)	1 (4.2)	13 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
ノロウイルス	20 (18.3)	2,502 (92.6)	17 (70.7)	2,488 (96.3)	3 (3.4)	14 (12.4)
動物性自然毒	1 (0.9)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (0.9)
植物性自然毒	1 (0.9)	2 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	2 (1.8)
そ の 他	5 (4.5)	21 (0.8)	2 (8.3)	15 (0.6)	3 (3.4)	6 (5.3)
不 明	2 (1.8)	21 (0.8)	1 (4.2)	16 (0.6)	1 (1.2)	5 (4.4)

ウ 原因施設別発生状況

(ア) 原因施設別の発生状況は、原因施設が判明したものが37件(33.6%)、2,624人(97.3%)、原因施設が不明のものが73件(66.4%)、74人(2.7%)であった。

原因施設 判明の有無	食中毒		集団(再掲)		散発(再掲)	
	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
総計	110 (100)	2,698 (100)	24 (100)	2,585 (100)	86 (100)	113 (100)
原因施設が判明したもの	37 (33.6)	2,624 (97.3)	24 (100.0)	2,585 (100.0)	13 (15.1)	39 (34.5)
原因施設が不明のもの	73 (66.4)	74 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	73 (84.9)	74 (65.5)

(イ) 原因施設が判明したものの件数の多い順は、飲食店(一般, 旅館, 仕出し)が26件(70.3%)、2,379人(90.6%)、家庭が6件(16.2%)、25人(1.0%)、事業場が2件(5.4%)、64人(2.5%)であった。

原因施設		食中毒		集団(再掲)		散発(再掲)	
		事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
原因施設が判明したもの		37 (100)	2,624 (100)	24 (100)	2,585 (100)	13 (100)	39 (100)
飲食店	一般	19 (51.4)	271 (10.2)	12 (50.0)	247 (9.6)	7 (53.8)	24 (61.5)
	旅館	5 (13.5)	54 (2.1)	3 (12.5)	45 (1.7)	2 (15.4)	9 (23.1)
	仕出し	2 (5.4)	2,054 (78.3)	2 (8.3)	2,054 (79.5)		
家庭		6 (16.2)	25 (1.0)	2 (8.3)	19 (0.7)	4 (30.8)	6 (15.4)
事業場		2 (5.4)	64 (2.5)	2 (8.3)	64 (2.5)		
学校		1 (2.7)	66 (2.5)	1 (4.2)	66 (2.6)		
製造所		1 (2.7)	81 (3.1)	1 (4.2)	81 (3.1)		
販売店		1 (2.7)	9 (0.3)	1 (4.2)	9 (0.3)		

工 原因食品別発生状況

(ア) 原因食品の判明したものが35件(31.8%)、2,621人(97.1%)、不明のものが75件(68.2%)、77人(2.9%)であった。

原因食品 判明の有無	食 中 毒		集 団 (再 掲)		散 発 (再 掲)	
	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
総 計	110 (100)	2,698 (100)	24 (100)	2,585 (100)	86 (100)	113 (100)
原因食品が判明したもの	35 (31.8)	2,621 (97.1)	24 (100.0)	2,585 (100.0)	11 (12.8)	36 (31.9)
不 明 の も の	75 (68.2)	77 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	75 (87.2)	77 (68.1)

(イ) 原因食品が判明したものの件数は、食事特定が24件(68.6%)、2,360人(90.0%)、魚介類(その他)が3件(8.6%)、19人(0.7%)、複合調理品が4件(4.0%)、172人(6.5%)、フグが1件(2.9%)、1人(0.1%)、肉類及びその加工品が1件(4.0%)、1人(0.1%)、穀類及びその加工品が1件(4.0%)、66人(2.5%)、その他が1件(4.0%)、2人(0.1%)の順であった。

原因食品の種別		食 中 毒		集団食中毒(再掲)		散発食中毒(再掲)	
		事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
原因食品が判明したもの		35 (100)	2,621 (100)	24 (100)	2,585 (100)	11 (100)	36 (100)
食 事 特 定		24 (68.6)	2,360 (90.0)	17 (70.8)	2,332 (90.1)	7 (63.6)	28 (77.7)
魚 介 類	フ グ	1 (2.9)	1 (0.1)			1 (9.1)	1 (2.8)
	そ の 他	3 (8.6)	19 (0.7)	2 (8.3)	15 (0.6)	1 (9.1)	4 (11.1)
肉類及びその加工品		1 (4.0)	1 (0.1)			1 (9.1)	1 (2.8)
穀類及びその加工品		1 (4.0)	66 (2.5)	1 (4.2)	66 (2.6)		
複 合 調 理 食 品		4 (4.0)	172 (6.5)	4 (16.7)	172 (6.7)		
そ の 他		1 (4.0)	2 (0.1)			1 (9.1)	2 (5.6)

オ 月別の発生状況

事件数では、件数の多い順に8月が14件、12月が12件、6月が11件となっている。有症者数では12月が2,218人、1月が162人、3月が85人の順であった。

発 生 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	総計
食 中 毒	事 件 数	8	9	10	9	6	11	8	14	10	9	4	12	110
	有 症 者 数	162	44	85	21	21	35	11	62	10	14	15	2,218	2,698
	死 者 数													
集 団 食 中 毒 （ 再 掲 ）	事 件 数	4	3	3	1	1	1	0	4	0	0	1	6	24
	有 症 者 数	157	29	77	9	16	25	0	48	0	0	12	2,212	2,585
	死 者 数													
散 発 食 中 毒 （ 再 掲 ）	事 件 数	4	6	7	8	5	10	8	10	10	9	3	6	86
	有 症 者 数	5	15	8	12	5	10	11	14	10	14	3	6	113
	死 者 数													

カ 主な食中毒事件（有症者50人以上）

No	発生日	発生場所	有症者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設
1	1月11日	呉市	59	0	1月10日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店
2	1月25日	広島市	66	0	1月24日の餅つき大会で提供された餅	ノロウイルス	学校
3	3月14日	廿日市市	51	0	3月14日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店
4	12月10日	広島市	2,035	0	12月10日、11日及び12日に製造した弁当	ノロウイルス	仕出屋
5	12月13日	広島市	81	0	12月12日に製造したサンドイッチ	ノロウイルス	製造所
6	12月16日	呉市	50	0	12月16日に提供された給食	ノロウイルス	事業場

平成24年食中毒発生状況

1 広島県（広島市、呉市、福山市を含む）内で発生した集団食中毒

事件番号	発生日	発生場所	飲食者数	有症者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設	喫食場所	潜伏時間	症状(%)	事件概要	発生要因
1	1月2日	広島市	13	9	0	1月1日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	36.4	下痢(78) 嘔吐(56) 発熱(44)等	飲食店が提供した料理を喫食した9名が発症した。 (営業禁止1/7~1/10)	感染症が疑われる事象は認められず、ノロウイルス汚染の可能性のある食材(二枚貝)の取扱もなかったことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
2	1月11日	呉市	1,939	59	0	1月10日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	95.7	下痢(15) 嘔吐(12) 嘔気(0.7)等	寿司店が提供した料理を喫食した59名が発症した。 (営業禁止1/16~1/20)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
3	1月13日	三次市	54	23	0	1月11日に提供した料理	ノロウイルス	旅館	旅館	36.7	下痢(100) 発熱(70) 嘔気(69)等	旅館が提供した料理を喫食した23名が発症した。 (営業禁止1/14~1/18)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指や器具等を介した食品への二次汚染が考えられた。
4	1月25日	広島市	不明	66	0	1月24日の餅つき大会で提供された餅	ノロウイルス	学校	学校	44.4	嘔気(65) 発熱(59) 嘔吐(58)等	餅つき大会でついた餅を喫食した66名が発症した。	患者の共通食はこの食事のみで、患者便からノロウイルスが検出されたことから、患者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
5	2月12日	広島市	13	6	0	2月11日のバーベキュー料理	ノロウイルス	家庭	家庭	32.5	下痢(100) 嘔吐(67) 発熱(67)等	家庭のバーベキューで殻付カキ等を喫食した6名が発症した。	ノロウイルス汚染の可能性のある食材(二枚貝)の加熱不足及びこの食材からの二次汚染が考えられた。
6	2月14日	広島市	10	9	0	2月12日に提供したコース料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	37.6	下痢(100) 嘔吐(89) 発熱(89)等	飲食店が提供したコース料理を喫食した9名が発症した。 (営業禁止2/17~2/20)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
7	2月25日	福山市	15	14	0	2月23日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	36.8	下痢(79) 腹痛(97) 嘔気(50)等	飲食店が提供した料理を喫食した14名が発症した。 (営業禁止2/27~3/1)	食材そのものがノロウイルスに汚染され加熱不十分のまま喫食したこと、あるいは、調理器具や従事者の手指を介して二次的に食品を汚染しそれを喫食したことなどが推察された。
8	3月11日	広島市	17	13	0	3月10日に調理されたカシ	ウエルシュ菌	家庭	家庭	10.4	下痢(92) 腹痛(92)等	家庭で調理したカシを喫食した13名が発症した。	調理残品及び患者便からウエルシュ菌が検出されたことから、食品を長時間室温保管中に菌が増殖し、喫食時の再加熱が不十分であったため菌が残存したと考えられた。
9	3月14日	廿日市市	85	51	0	3月14日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	24.0	嘔吐(66.7) 嘔気(60.8) 下痢(58.8)等	飲食店が提供した料理を喫食した51名が発症した。 (営業禁止3/19~3/23)	従事者からノロウイルスが検出されたこと、従事者の手洗いが不十分だったこと、衛生手袋の着用が徹底されていないこと等から、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
10	3月24日	福山市	36	13	0	3月23日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	34.8	下痢(85) 嘔吐(83) 腹痛(77)等	飲食店が提供した料理を喫食した13名が発症した。 (営業禁止3/26~3/30)	食材そのものがノロウイルスに汚染され加熱不十分のまま喫食したこと、あるいは、調理器具や従事者の手指を介して二次的に食品を汚染しそれを喫食したことなどが推察された。
11	4月7日	広島市	11	9	0	4月6日に提供したバイキング料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	37.7	下痢(78) 嘔吐(67) 吐気(67)等	飲食店が提供したバイキング料理を喫食した9名が発症した。 (営業禁止4/11~5/17)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
12	5月29日	広島市	82	16	0	5月29日に提供した宴会料理	不明	旅館	旅館	7.1	下痢(81) 嘔吐(31) 倦怠感(31)等	飲食店が提供した料理を喫食した16名が発症した。 (営業禁止6/1~6/4)	食中毒起因菌は検出されず、原因食品及び病因物質は特定されなかった。
13	6月9日	広島市	96	25	0	6月9日に提供したバイキング料理	病原大腸菌O167	飲食店	飲食店	42.1	下痢(96) 腹痛(76)等	飲食店が提供したバイキング料理を喫食した25名が発症した。 (営業禁止6/15~6/19)	患者便から病原大腸菌O167(ST+)が検出されたが、調理従事者便からは検出されなかったことから、調理場内の清掃、消毒不十分による器具、食器類を介した二次汚染が考えられた。
14	8月7日	広島市	不明	19	0	8月7日及び8日に製造した巻き寿司	黄色ブドウ球菌	仕出屋	仕出屋	3.1	嘔吐(95) 嘔気(95)等	仕出屋が製造した巻き寿司を喫食した19名が発症した。 (営業禁止8/10~8/17)	患者便、調理従事者の手指の拭き取り検査及び食品検品から黄色ブドウ球菌(enterA型)が検出されたことから、調理従事者の手指や器具類の消毒不十分と食品の長時間高温保管による菌の増殖が考えられた。
15	8月13日	福山市	7	6	0	8月13日に提供したヒラメの刺身	クラド・セフテンフンクタータ	旅館	旅館	7.2	下痢(83) 嘔吐(50)等	旅館が提供した刺身を喫食した6名が発症した。	クラド・セフテンフンクタータが寄生したヒラメの刺身を喫食したため。
16	8月17日	尾道市	11	9	0	8月17日に提供したヒラメの刺身	クラド・セフテンフンクタータ	販売店	家庭	4.3	嘔吐(100) 嘔気(56) 下痢(56)等	魚介類販売店が販売したヒラメの刺身を喫食した9名が発症した。	クラド・セフテンフンクタータが寄生したヒラメの刺身を喫食したため。
17	8月25日	呉市	123	14	0	8月24日に提供された給食	ノロウイルス	事業場	事業場	46.3	下痢(100) 嘔吐(64) 発熱(92)等	事業場が提供した給食を喫食した14名が発症した。	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
18	11月24日	広島市	40	12	0	11月23日に提供したコース料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	36.4	下痢(67) 嘔吐(67) 発熱(50)等	飲食店が提供した料理を喫食した12名が発症した。 (営業禁止11/28~12/1)	ノロウイルス汚染の可能性のある食材(二枚貝)の加熱不足及びこの食材からの二次汚染が考えられた。
19	12月2日	広島市	10	6	0	11月30日に提供した料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	43.7	下痢(100) 腹痛(100) 発熱(50)等	飲食店が提供した料理を喫食した6名が発症した。 (営業禁止12/7~12/10)	ノロウイルス汚染の可能性のある食材(二枚貝)の加熱不足及びこの食材からの二次汚染が考えられた。
20	12月10日	広島市	不明	2,035	0	12月10日、11日及び12日に調理した弁当	ノロウイルス	仕出屋	事業所等	37.0	下痢(77) 嘔吐(53) 発熱(49)等	仕出弁当屋が調理した給食弁当を喫食した2,035名が発症した。 (営業禁止12/13~1/7)	施設(トイレ)及び複数の調理従事者からノロウイルスが検出されており、食品が継続的かつ広範囲に汚染されたものと推察された。
21	12月13日	広島市	179	81	0	12月12日に製造したサンドイッチ	ノロウイルス	製造所	幼稚園	36.1	嘔吐(82) 発熱(61) 腹痛(53)等	製造所が製造したサンドイッチを喫食した81名が発症した。 (営業禁止12/17~12/21)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
22	12月16日	呉市	89	50	0	12月16日に提供された給食	ノロウイルス	事業場	事業場	36.5	下痢(62) 嘔吐(58) 発熱(84)等	事業場が提供した給食を喫食した50名が発症した。 (業務禁止12/21~12/25)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
23	12月17日	広島市	10	9	0	12月15日に提供した料理	カンピロバクター	飲食店	飲食店	59.4	下痢(100) 発熱(89) 腹痛(44)等	焼肉店が提供した料理を喫食した9名が発症した。 (営業禁止12/23~12/26)	営業者の注意喚起の不徹底による肉類の加熱不十分での喫食や調理器具等を介した食品への二次汚染が考えられた。
24	12月29日	福山市	42	31	0	12月28日に提供した食事	ノロウイルス	飲食店	事業所	29.8	嘔吐(77) 下痢(65) 嘔気(52)等	飲食店が提供した寿司弁当を喫食した31名が発症した。 (営業禁止1/4~1/7)	食材そのものがノロウイルスに汚染されそのまま喫食したこと、あるいは、調理器具や従事者の手指を介して二次的に食品を汚染しそれを喫食したこと、また、年末の多忙な時期で衛生管理が不十分だったことなどが推察された。

※6名以上の有症者がある場合を集団食中毒として計上

平成24年集団食中毒				平成24年散发食中毒				平成23年集団食中毒				平成23年散发食中毒			
	事件数	有症者	死者		事件数	有症者	死者		事件数	有症者	死者		事件数	有症者	死者
県立	3件	83名	0名	県立	3件	6名	0名	県立	7件	114名	0名	県立	5件	5名	0名
広島市	14件	2,315名	0名	広島市	78件	98名	0名	広島市	12件	128名	0名	広島市	88件	121名	0名
呉市	3件	123名	0名	呉市	2件	2名	0名	呉市	1件	9名	0名	呉市	1件	1名	0名
福山市	4件	64名	0名	福山市	3件	7名	0名	福山市	0件	0名	0名	福山市	2件	2名	0名
合計	24件	2,585名	0名	合計	86件	113名	0名	合計	20件	251名	0名	合計	96件	129名	0名

2 平成24年特異な食中毒

事件番号	発生日	発現場所	喫食者数	有症者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設	喫食場所	潜伏時間	症状	事件概要	発生要因
1	3月19日	福山市	2	2	0	チョウセンアサガオの根(推定)	アトロピン(推定) スコポラミン(推定)	家庭	家庭	不明	口渇(100%) めまい(100%) 意識混濁(100%) 等	チョウセンアサガオの根を自家調理し、2名が発症した。	自宅の庭に自生していたチョウセンアサガオの根をゴボウと間違えて調理し、喫食したため。
2	4月14日	三原市	1	1	0	フグ(種類不明)	フグ毒(推定)	家庭	家庭	5.0	しびれ、倦怠感、嘔吐	自分が釣ったフグを調理して喫食したところ、1名が発症した。	フグを素人調理し、不可食部位を喫食したため。

別表2

年次別食中毒発生状況

(広島県)

(単位: 件, 人, %)

年次	件数	患者数	死者数	り患率	1事件当 たりの患者 数
30	40	797	8	36.2	19.9
31	38	1,113	9	51.5	29.3
32	32	370	14	19.0	11.6
33	49	1,107	15	50.7	22.6
34	45	624	11	28.6	13.9
35	47	856	11	39.3	18.2
36	42	1,412	12	64.8	33.6
37	48	2,010	14	90.7	41.9
38	42	787	14	35.8	18.7
39	46	1,356	9	60.8	29.5
40	33	684	14	20.5	20.7
41	55	1,799	11	75.8	32.7
42	37	878	15	37.5	23.7
43	51	768	14	32.4	15.1
44	34	1,274	6	52.9	37.5
45	23	615	4	25.2	26.7
46	35	1,428	6	57.4	40.8
47	22	1,054	0	41.7	47.9
48	23	1,005	1	39.1	43.7
49	35	766	2	29.5	21.9
50	43	922	3	35.1	21.4
51	24	251	4	9.5	10.5
52	37	569	4	21.3	15.4
53	49	1,519	6	56.3	31.0
54	34	744	3	27.9	21.9
55	26	512	2	18.7	19.7
56	21	522	1	19.1	24.9
57	27	923	1	33.4	34.2
58	21	1,074	0	38.7	51.1
59	17	272	0	9.8	16.0
60	25	1,047	0	37.1	41.9
61	20	598	0	21.7	29.9
62	16	789	0	27.8	49.3
63	16	1,003	0	35.3	62.7
元	15	823	1	29.0	54.9
2	22	1,355	0	47.5	61.6
3	29	3,084	0	107.8	106.3
4	24	843	0	29.5	35.1
5	13	824	2	28.8	63.4
6	16	524	0	18.0	32.8
7	18	506	0	17.6	28.1
8	25	792	2	27.5	31.7
9	342	1,677	0	58.2	4.9
10	1,088	2,815	1	97.7	2.6
11	1,149	2,531	1	87.7	2.2
12	782	1,567	0	54.4	2.0
13	770	1,530	0	53.1	2.0
14	719	1,889	0	65.8	2.6
15	561	2,071	0	71.9	3.7
16	578	1,214	0	42.2	2.1
17	541	1,203	0	41.8	2.2
18	294	773	0	26.9	2.6
19	259	1,489	1	51.8	5.7
20	271	1,590	0	55.3	5.9
21	155	411	0	14.3	2.7
22	158	538	0	18.8	3.4
23	116	380	0	13.3	3.3
24	110	2,698	0	94.7	24.5

(全国)

(単位: 件, 人, %)

年次	件数	患者数	死者数	り患率	1事件当 たりの患者 数
30	3,277	63,745	554	71.4	19.5
31	1,665	28,286	271	31.3	17.0
32	1,716	24,164	300	26.5	14.1
33	1,911	31,056	332	33.8	16.3
34	2,468	39,899	318	42.9	16.2
35	1,877	37,253	218	39.9	19.8
36	2,631	53,362	238	56.6	20.3
37	1,916	38,166	167	40.1	19.9
38	1,970	38,344	164	39.9	19.5
39	2,037	41,638	146	42.8	20.4
40	1,208	29,018	139	29.5	24.0
41	1,400	31,204	117	31.5	22.3
42	1,565	39,760	120	39.6	25.4
43	1,093	33,041	94	32.6	30.2
44	1,360	49,396	82	48.1	36.3
45	1,133	32,516	63	31.3	28.7
46	1,118	30,731	46	29.3	27.5
47	1,405	37,216	37	35.0	26.5
48	1,201	36,832	39	33.9	30.7
49	1,202	25,986	48	23.6	21.6
50	1,783	45,277	52	40.4	25.4
51	831	20,933	26	18.5	25.2
52	1,276	33,188	30	29.1	26.0
53	1,271	30,547	40	26.5	24.0
54	1,168	30,161	22	26.0	25.8
55	1,001	32,737	23	28.0	32.7
56	1,108	30,027	13	25.5	27.1
57	923	35,535	12	30.1	38.5
58	1,095	37,023	13	31.2	33.8
59	1,047	33,084	21	31.2	31.6
60	1,177	44,102	12	36.4	37.5
61	899	35,556	7	29.2	39.6
62	840	25,368	5	20.7	30.2
63	724	41,439	8	33.9	57.2
元	927	36,479	10	29.6	39.4
2	926	37,561	5	30.4	40.6
3	782	39,745	6	32.0	50.8
4	557	29,790	6	23.9	53.5
5	550	25,702	10	20.6	46.7
6	830	35,735	2	28.0	43.1
7	699	26,325	5	21.1	37.7
8	1,217	46,327	15	36.8	38.1
9	1,960	39,989	8	31.7	20.4
10	3,010	46,179	9	36.6	15.3
11	2,697	35,214	7	27.8	13.1
12	2,247	43,307	4	34.2	19.3
13	1,928	25,862	4	20.4	13.4
14	1,850	27,629	18	21.7	14.9
15	1,584	29,341	6	23.0	18.5
16	1,666	28,175	5	22.1	16.9
17	1,545	27,019	7	21.3	17.5
18	1,491	39,026	6	30.5	26.2
19	1,289	33,477	7	26.2	26.0
20	1,369	24,303	4	19	17.8
21	1,048	20,249	0	15.8	19.3
22	1,254	25,972	0	20.3	20.7
23	1,062	21,616	11	16.9	20.4
24	1,100	26,699	11	20.9	24.3

(注) り患率は人口10万人に対するものである。

別表3

病 因 物 質 別 食 中 毒 発 生 状 況

(単位: 件, 人)

病因物質	年次	24			23			22			21			20		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総	数	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0	271	1,590	0
細菌	小	81	151		92	141		131	227		136	163		242	392	
	カンピロバクター	72	88		84	119		123	181		131	155		214	238	
	サルモネラ	5	5		6	8		4	4					14	46	
	腸炎ビブリオ							2	16		1	1		7	26	
	病原大腸菌	1	25								3	5		3	17	
	ブドウ球菌	2	20		1	2		2	26		1	2		1	5	
	エロモナス													1	1	
	エルシニア															
	セレウス													1	18	
	ウエルシユ	1	13											1	41	
	ナグビブリオ															
	クレブシエラ															
プレジオモナス																
その他				1	12											
化学物質																
ノロウィルス		20	2,502		7	74		8	127		7	116		7	1,029	
自然毒	小	2	3		3	3		7	17		1	1		7	12	
	動物性	1	1		3	3		5	7					6	10	
	植物性	1	2					2	10		1	1		1	2	
その他(アニサキス)	2	2		1	1								1	1		
その他(外「ア・セ」ヲ「ソカタ」)	3	19		3	64											
不明	2	21		10	97		12	167		11	131		14	156		

別表4

原 因 施 設 別 食 中 毒 発 生 状 況

(単位: 件, 人)

施設	年次	24			23			22			21			20		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総	数	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0	271	1,590	0
飲	食	19	271		14	138		16	174		8	120		15	325	
事	業	2	64					2	43							
家	庭	6	25		8	10		7	17		2	3		7	19	
製	造	1	81													
旅	館	5	54		4	82		4	76		4	103		5	108	
仕	出	2	2,054		3	32		4	57		1	7		2	761	
病	院							1	8					1	41	
学	校	1	66					1	18							
販	売	1	9		1	5										
寄	宿													2	34	
保	育													2	54	
そ	の							1	6		2	29				
不	明	73	74		86	113		122	139		138	149		237	248	

別表5

原因食品別食中毒発生状況

(単位：件、人)

病因物質	年次	24			23			22			21			20		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総数		110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0	271	1,590	0
複合調理食品		4	172											2	20	
魚介類	心ぐ	1	1		3	3		5	7					6	10	
	貝類															
	その他	3	19		4	69		1	15							
魚介類加工品	魚肉ねり製品															
	その他							1	8							
穀類及びその加工品		1	66		1	12										
野菜類及びその加工品	きのこ類							2	10		1	1		1	2	
	豆類															
	その他															
菓子類																
肉類及びその加工品		1	1		1	7								1	4	
卵類及びその加工品																
乳類及びその加工品																
その他		25	2,362		16	167		22	318		14	255		22	1,277	
不明		75	77		91	122		127	180		140	155		239	277	

86

別表6

摂取場所別食中毒発生状況

(単位：件、人)

施設	年次	24			23			22			21			20		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総数		110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0	271	1,590	0
家庭		7	34		8	32		9	41		3	10		7	26	
飲食店		19	259		14	138		15	165		9	120		15	325	
事業所		4	2,130					2	43		1	24		5	837	
旅館		5	54		4	82		4	76		4	103		5	108	
学校		2	147		1	7		1	18							
製造所																
病院								1	8					1	41	
その他					1	12		2	33		1	5		1	5	
不明		73	74		88	109		124	154		137	149		237	248	

別表7

月 別 食 中 毒 発 生 状 況

(単位：件，人)

月	年次	24			23			22			21			20		
		件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数
総	数	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0	271	1,590	0
1		8	162		10	34		9	43		11	80		14	762	
2		9	44		8	20		16	31		7	11		11	32	
3		10	85		5	17		13	75		23	88		17	145	
4		9	21		7	17		10	69		13	47		18	81	
5		6	21		12	19		13	24		18	48		24	29	
6		11	35		17	69		22	74		18	22		28	41	
7		8	11		6	20		11	22		13	15		34	42	
8		14	62		7	7		16	52		14	14		41	45	
9		10	10		18	49		9	23		8	34		31	104	
10		9	14		10	37		11	41		11	17		28	113	
11		4	15		11	79		18	53		9	9		9	54	
12		12	2,218		5	12		10	31		10	26		16	142	

(2) 食中毒警報発令事業

ア 事業実施期間 毎年6月1日から10月31日まで

イ 平成24年度の発令回数及び日数 1回(106日)

ウ 食中毒警報発令状況(平成5年~平成24年)

年次 (事件数)	区分	実施期間(月) (発生件数)	発令回数及び発令期間				警報発令期間		警報解除期間	
			号	月日~月日	日数	発生 件数	日数	発生件数(a) a/(a+b)×100	日数	発生件数(b) b/(a+b)×100
5 (13)		6~10 (6)	1	7.12~9.27	77	5	77	5 (83.3)	76	1 (16.7)
6 (16)		6~10 (5)	1	6.6~10.18	134	4	134	4 (80.0)	19	1 (20.0)
7 (18)		6~10 (7)	1	6.27~9.20	85	6	85	6 (85.7)	68	1 (14.3)
8 (25)		6~10 (16)	1	6.17~10.28	133	13	133	13 (81.2)	20	3 (18.8)
9 (33)		6~10 (22)	1	6.19~10.15	118	21	118	21 (95.5)	35	1 (4.5)
(309)		(217)				174		174 (80.2)		43 (19.8)
10 (44)		6~10 (24)	1	6.19~10.26	129	21	129	21 (87.5)	24	3 (12.5)
(1,044)		(647)				594		594 (91.8)		53 (8.2)
11 (34)		6~10 (20)	1	6.17~10.31	136	20	137	20 (100)	16	0 (0)
(1,115)		(644)				603		603 (93.6)		41 (6.4)
12 (31)		6~10 (20)	1	7.3~10.11	100	17	100	17 (85.0)	53	3 (15.0)
(751)		(461)				336		336 (72.9)		125 (27.1)
13 (32)		6~10 (8)	1	6.11~6.19	8	6	108	6 (75.0)	45	2 (25.0)
(738)		(427)	2	7.2~10.10	100	325	108	325 (76.1)		102 (23.9)
14 (29)		6~10 (16)	1	6.3~6.24	21	13	126	13 (81.2)	27	3 (18.8)
(690)		(444)	2	7.5~10.18	105	384	126	384 (86.5)		60 (13.5)
15 (19)		6~10 (13)	1	6.9~10.6	119	13	119	10 (76.9)	34	3 (23.1)
(541)		(290)				253		253 (87.2)		37 (12.8)
16 (18)		6~10 (8)	1	6.4~10.4	122	7	122	7 (87.5)	31	1 (12.5)
(560)		(315)				261		261 (82.9)		54 (17.1)
17 (20)		6~10 (10)	1	6.9~10.11	124	7	124	7 (70.0)	29	3 (30.0)
(521)		(310)				266		266 (85.8)		44 (14.2)
18 (17)		6~10 (11)	1	6.16~10.17	123	10	123	10 (90.9)	30	1 (9.1)
(277)		(149)				127		127 (85.2)		22 (14.8)
19 (22)		6~10 (8)	1	6.28~10.24	118	8	118	8 (100)	35	0 (0)
(237)		(125)				100		100 (80.0)		25 (20.0)
20 (24)		6~10 (10)	1	7.2~10.6	96	5	96	5 (50.0)	57	5 (50.0)
(249)		(152)				102		102 (66.2)		52 (33.8)
21 (12)		6~10 (2)	1	6.15~10.5	112	1	112	1 (50.0)	41	1 (50.0)
(143)		(62)				50		50 (80.6)		12 (19.4)
22 (28)		6~10 (11)	1	6.11~10.6	117	7	117	7 (63.6)	36	4 (36.4)
(130)		(58)				44		44 (75.9)		14 (24.1)
23 (20)		6~10 (9)	1	6.24~10.5	103	5	103	5 (55.6)	50	4 (44.4)
(96)		(50)				32		32 (64.0)		18 (36.0)
24 (24)		6~10 (5)	1	6.25~10.9	106	4	106	4 (80.0)	47	1 (20.0)
(86)		(41)				28		28 (68.3)		13 (31.7)

(注) 発生件数は、食中毒事件数を示す。
 発令日数に、解除日は含まず。
 平成9年以降の上段は集団、下段は散発事例を示す。